

2021 年度 公益財団法人日本音楽教育文化振興会
事業報告
(2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日迄)

公1 事業：音楽に関する学習機会を提供する事業

名 称：No. 1 「社会人のための音楽通信教育」

内 容：東京音楽学校同声会が母体となり、文部科学省認定音楽分野唯一の「社会人のための音楽通信教育」を実施。1948 年（昭和 23 年）から 73 年間の実績をもとに今後も継続して民間音楽教育の普及・向上の推進を図る。

報 告：「音楽のすべて音楽通論」のテキスト改訂に向けて、理事の松尾祐孝氏を中心に本通信教育添削員の佐藤旬氏・首藤健太郎氏・星出和宏氏とともに改訂下案からテキスト制作及び校正作業を行い、2021 年 8 月 30 日に文部科学省生涯学習局へ改訂案を提出した。現在審査中。今後、修正等の手続きを行う。

名 称：No. 2 「楽譜検定」

内 容：楽譜とは、作曲者がプレイヤーに演奏情報を伝えるための設計図、あるいは後世に作品を残すための重要な手段の一つである。作曲者の意図を正しく伝えるためには、より正確で美しい楽譜であることが大事だが、そのためには伝統的な楽譜表記の「ルール」を知っていることがまず必要不可欠である。本検定は「楽譜に関する知識」について一定の指針を示し、その習熟度によってグレード（級）を付与することで、楽譜について学びたい方々の意欲向上、ひいては音楽文化の継承発展を牽引する人材の育成を目指す。

報 告：2013年7月から試験システム（無料グレード 10～8級）を運営し、2020年2月までおおよそ 3,000名が楽譜検定に取り組んできた。それと同時に有料グレードに向けた課金制によるシステム開発費及び運営費の捻出など議論してきたが、近年ソーシャルネットワーク普及による社会環境の変化や無料アプリケーションソフトの充実と利便性が進む昨今、時代のニーズにあった検定そのものの在り方と必要性を再度検討するため、No. 2 「楽譜検定」を休止とした。

公2 事業：音楽に関する発表機会を提供する事業

名 称：No. 3 「日本管打楽器コンクール」

目 的：このコンクールは、公益財団法人日本音楽教育文化振興会が主催する事業の一つで、生涯学習を通じての個人並びに社会に役立つ視野に立ち、管楽器及び打楽器（12 楽器部門）の各分野から有能なソリストの発掘、優秀な人材の育成及びこのジャンルの啓発を目的とする。尚、各開催楽器部門の 1 位受賞者に、文部科学大臣賞・東京都知事賞をそれぞれ授与、特別大賞演奏会にて特別大賞受賞者に内閣総理大臣賞（予定）を授与する。

内 容：「2021年度 第37回日本管打楽器コンクール」

開催楽器部門：オーボエ・サクソフーン・パーカッション・マリンバ

■オーボエ部門 (定員：160名)

会 場 尚美ミュージックカレッジ専門学校 (東京都文京区本郷4-15-9)
第一次予選 8月16日(月)～17日(火)
第二次予選 8月19日(木)
本 選 8月24日(火)

■サクソフーン部門 (定員：270名)

会 場 東京音楽大学 池袋キャンパス (東京都豊島区南池袋3-4-5)
第一次予選 8月16日(月)～18日(水)
第二次予選 8月19日(木)～20日(金)
本 選 8月21日(土)

■パーカッション部門 (定員：120名)

会 場 国立音楽大学 (東京都立川市柏町5-5-1)
第一次予選 8月17日(火)～18日(水)
第二次予選 8月21日(土)
本 選 8月22日(日)

■マリンバ部門 (定員：140名)

会 場 国立音楽大学 (東京都立川市柏町5-5-1)
第一次予選 8月15日(日)～16日(月)
第二次予選 8月20日(金)
本 選 8月22日(日)

■特別大賞演奏会及び表彰式 8月30日(月)

会 場 東京藝術大学奏楽堂 (東京都台東区上野公園12-8)
共 演 藝大フィルハーモニア管弦楽団
指 揮 山下 一史

運営役員：運営委員長 尾高 忠明 (NHK交響楽団正指揮者)
運営副委員長 青木 明 (名古屋芸術大学名誉教授)
運営副委員長 桑原 浩 (公益社団法人日本オーケストラ連盟専務理事)
運営副委員長 松尾 祐孝 (本公益財団理事)
運営実行委員長 石渡 悠史 (本公益財団理事)
運営実行副委員長 井上 順平 (日本トロンボーン協会顧問)
運営委員 辻 功 (オーボエ部門審査委員長／日本オーボエ協会理事長)
運営委員 須川 展也 (サクソフーン部門審査委員長／東京藝術大学招聘教授)
運営委員 吉原 すみれ (パーカッション部門審査委員長／武蔵野音楽大学教授)
運営委員 菅原 淳 (マリンバ部門審査委員長／東京音楽大学客員教授)
運営事務局長 尾上 将己 (本公益財団常務理事)

後 援：内閣府、文部科学省、外務省、ドイツ連邦共和国大使館、駐日韓国大使館 韓国文化院、
東京都、文京区、文京区教育委員会、豊島区、豊島区教育委員会、台東区、台東区教育委

員会、立川市、立川市教育委員会、公益社団法人日本演奏連盟、公益社団法人日本オーケストラ連盟、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟

特別協力：東京藝術大学、東京音楽大学、国立音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校

協力：日本オーボエ協会、一般社団法人日本サクソフーン協会、日本マリンバ協会

協賛：京都市立芸術大学、愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、武蔵野音楽大学、昭和音楽大学、桐朋学園大学音楽学部、東邦音楽大学、尚美学園大学、名古屋芸術大学、名古屋音楽大学、相愛大学音楽学部、くらしき作陽大学音楽学部、エリザベト音楽大学、他

報告：2021年第37回日本管打楽器コンクールの開催準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大や緊急事態宣言の発令で生じる施設使用の制限など、開催にあたり生じるリスクと参加者及び関係者の健康と安全を第一に考慮した結果、2021年第37回日本管打楽器コンクール開催を中止し、来年度に延期する判断とした。

名称：No. 4「日本管楽合奏コンテスト」

目的：管打楽器及び吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うと共に音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯教育における我が国の管打楽器及び吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的とする。その一環として「日本管楽合奏コンテスト」を開催する。

① 「独自のサウンド」の研究を行う。

② 管打楽器合奏を主体として、同属楽器アンサンブル・電子楽器・弦楽器との融合について研究を行う。

③ 時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。

④ 全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

※ 2021（第27回）日本管楽合奏コンテストは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対策として、全国大会を動画審査とするため、開催趣旨④は該当としない。

内容：「2021年度 第27回日本管楽合奏コンテスト」（開催）

予選審査会 <非公開及び音源審査>

2021年09月28日（火）～10月02日（土）

全国大会 <動画配信及び動画審査>

2021年11月06日（土） 高等学校A部門

2021年11月07日（日） 高等学校B部門

2021年11月13日（土） 中学校A部門

2021年11月14日（日） 中学校B部門

2021年11月20日（土） 中学校S部門・高等学校S部門

2021年11月21日（日） 小学校部門

会場：予選審査会／学校法人尚美学園教室

全国大会／学校法人尚美学園教室

主催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会

共催：公益財団法人松戸市文化振興財団、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

後援：内閣府、文部科学省、文京区、文京区教育委員会、葛飾区、葛飾区教育委員会、松戸市、松戸市教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

特別協賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン

協 賛：株式会社音楽之友社、きらぼし銀行春日町支店、株式会社エムアイセブンジャパン、株式会社ジェネレックジャパン、昭和音楽大学、株式会社図書出版、株式会社フォトライフ、ブレーン株式会社

大会役員：大会顧問 煙山 力 (元文京区長)
大会会長 赤松 昌代 (本公益財団理事長)
大会副会長 小澤 俊朗 (本公益財団理事)
運営委員長 石田 修一 (本公益財団理事)
運営副委員長 後藤 洋 (一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事)
運営事務局長 尾上 将己 (本公益財団常務理事)

運営委員会は、運営委員長の石田修一氏(本公益財団理事)を中心とし、小澤俊朗氏(本公益財団理事)の協力のもと、2021年09月28日(火)から10月02日(土)に予選審査会が行われた。7部門のうち、小学校部門40団体、中学校S部門20団体、中学校A部門40団体、中学校B部門40団体、高等学校S部門20団体、高等学校A部門40団体、高等学校B部門40団体を選出した。また前回の最優秀グランプリ賞受賞団体(5団体)に対して、特別演奏及び特別表彰の機会を設けた。

報 告：全国大会結果

■高等学校A部門

□文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

柏市立柏高等学校

□最優秀賞

茨城県立佐和高等学校、東京都立杉並高等学校、富山県立富山工業高等学校、千葉県立八千代高等学校、東海大学菅生高等学校、原田学園鹿児島情報高等学校、千葉日本大学第一高等学校、おかやま山陽高等学校、神奈川県立川崎北高等学校、秀明大学学校教師学部附属秀明八千代高等学校、柏市立柏高等学校、旭川実業高等学校、鶴岡東高等学校

□審査員特別賞

東海大学菅生高等学校、おかやま山陽高等学校

□バンドジャーナル賞

三重県立松阪高等学校

□ブレーン賞

東京学館浦安高等学校

□フォトライフ賞

飯塚高等学校

□ヤマハ賞

松戸市立松戸高等学校

□フィナーレ賞

日本大学第三高等学校

□観客投票最多賞

関西創価高等学校(前半の部)、柏市立柏高等学校(後半の部)

■高等学校B部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
大阪桐蔭高等学校
- 最優秀賞
福島県立湯本高等学校、近畿大学附属高等学校、作新学院高等学校、聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校、東京都立片倉高等学校、千葉県立幕張総合高等学校、山形県立山形中央高等学校、富山県立高岡商業高等学校、聖ウルスラ学院英智高等学校、北海道旭川商業高等学校、長野県小諸高等学校、春日部共栄高等学校、甲子園学院中学校・高等学校、大阪桐蔭高等学校
- 審査員特別賞
聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校、千葉県立幕張総合高等学校
- ブレーン賞
高松第一高等学校
- フォトライフ賞
山形県立山形北高等学校
- ヤマハ賞
箕面自由学園高等学校
- フィナーレ賞
山口県立防府西高等学校
- 観客投票最多賞
聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校（前半の部）、大阪桐蔭高等学校（後半の部）

■ 中学校A部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
志木市立志木第二中学校
- 最優秀賞
真岡市立真岡東中学校、湯沢市立湯沢南中学校、東金市立東金中学校、深川市立深川中学校、新潟市立坂井輪中学校、松戸市立第六中学校、西郷村立西郷第二中学校、志木市立志木第二中学校、青梅市立第三中学校、射水市立新湊中学校、防府市立桑山中学校、流山市立北部中学校、福岡県立門司学園中学校、朝霞市立朝霞第三中学校
- 審査員特別賞
射水市立新湊中学校、流山市立北部中学校
- バンドジャーナル賞
大垣市立北中学校
- ブレーン賞
浜松市立開成中学校
- フォトライフ賞
射水市立小杉中学校
- ヤマハ賞
山形市立第二中学校
- フィナーレ賞
大阪市立喜連中学校
- 観客投票最多賞
関西創価中学校（前半の部）、朝霞市立朝霞第三中学校（後半の部）

■ 中学校B部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
習志野市立第四中学校

最優秀賞

北上市立上野中学校、堺市立福泉中学校、浜松市立湖東中学校、松戸市立小金中学校、豊中市立第十一中学校、小諸市立小諸東中学校、習志野市立第五中学校、東神楽町立東神楽中学校、朝霞市立朝霞第一中学校、柏市立酒井根中学校、習志野市立第四中学校、船橋市立海神中学校、日進市立日進西中学校

審査員特別賞

松戸市立小金中学校、柏市立酒井根中学校

ブレーン賞

出雲市立第三中学校

フォトライフ賞

高知市立愛宕中学校

ヤマハ賞

日進市立日進中学校

フィナーレ賞

郡山市立郡山第一中学校

観客投票最多賞

豊中市立第十一中学校（前半の部）、柏市立酒井根中学校（後半の部）

■中学校S部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

青梅市立第六中学校・青梅市立吹上中学校

最優秀賞

青梅市立第二中学校、青梅市立第六中学校・青梅市立吹上中学校、境町立境第一中学校、大玉村立大玉中学校、剣淵町立剣淵中学校、小樽市立菁園中学校

審査員特別賞

境町立境第一中学校

バンドジャーナル賞

つがる市立森田中学校

ブレーン賞

上野原市立上野原中学校

フォトライフ賞

士別市立士別南中学校

ヤマハ賞

足立区立第九中学校

フィナーレ賞

高知市立城北中学校

観客投票最多賞

青梅市立第六中学校・青梅市立吹上中学校

■高等学校S部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

永島学園松江西高等学校

最優秀賞

北海道鶴川高等学校、永島学園松江西高等学校、北海道湧別高等学校、北海道八雲高等学校、江の川学園石見智翠館高等学校、日本航空高等学校

審査員特別賞

江の川学園石見智翠館高等学校

- バンドジャーナル賞
千葉県立白井高等学校
- ブレーン賞
関西高等学校
- フォトライフ賞
神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校
- ヤマハ賞
東京都立八丈高等学校
- フィナーレ賞
旭川龍谷高等学校
- 観客投票最多賞
北海道八雲高等学校

■ 小学校部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
柏市立酒井根東小学校
- 最優秀賞
木古内町立木古内小学校、五福風流街ウインズ、宮崎市立大淀小学校、北斗市立上磯小学校、出雲市立今市小学校、柏市立酒井根東小学校、青梅市立第三小学校、習志野市立実花小学校、真岡キッズハーモニー、水戸市立三の丸小学校、水戸市立笠原小学校、矢巾町立煙山小学校、習志野市立東習志野小学校
- 審査員特別賞
木古内町立木古内小学校、出雲市立今市小学校
- ブレーン賞
八戸市立長者小学校
- フォトライフ賞
生駒市立俵口小学校
- ヤマハ賞
天草市立本渡北小学校
- フィナーレ賞
高根沢町立阿久津小学校
- 観客投票最多賞
柏市立酒井根東小学校（前半の部）、郡山市立芳山小学校（後半の部）

■ 最優秀グランプリ賞受賞団体による特別演奏及び特別表彰について

昨年の 2020（第 26 回）日本管楽合奏コンテストにおいて、文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞を授与した小学校部門、中学校・高等学校（各 A・B 部門）の団体に、その栄誉ある功績を顕彰し、動画配信にて特別演奏及び特別表彰を行なった。

- ◇ 小学校部門：札幌市立屯田西小学校（北海道）
- ◇ 中学校 A 部門：宝塚市立中山五月台中学校（兵庫県）※特別表彰のみ
- ◇ 中学校 B 部門：山口市立小郡中学校（山口県）
- ◇ 高等学校 A 部門：浜松日体中・高等学校（静岡県）
- ◇ 高等学校 B 部門：習志野市立習志野高等学校（千葉県）

名 称：No. 5 「日本ジュニア管打楽器コンクール」

目 的：全国小学校・中学校・高等学校の教育現場における管打楽器教育のあり方と、管打楽器愛

好者の優秀な人材の発掘や育成及び啓発と普及を目的とする。文部科学大臣賞授与。

内 容：「2021年度 第24回日本ジュニア管打楽器コンクール」(開催)

開催部門：ソロ部門(12楽器の部) / アンサンブル部門(木管の部・金管の部・打楽器の部)

コース：小学生コース / 中学生コース / 高校生コース

実施楽器：フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフォン・トランペット・トロンボーン・ホルン・ユーフォニアム・チューバ・パーカッション・マリimba

演奏曲目：予選・本選考会とも規定分数以内の任意の楽曲とする。

演奏時間：ソロ部門 小・中学生コース5分以内。高校生コース6分以内。

アンサンブル部門 小・中・高校生コース5分以内。

受付期間：2022年01月07日(金)～01月28日(金)まで

予選考会：2022年02月12日(土)～02月13日(日) <非公開 / 音源審査>

本選考会：ソロ部門 <非公開 / 音源審査>

2022年03月21日(月) トランペット・ホルン・オーボエ・ファゴット

2022年03月22日(火) クラリネット・サクソフォン

2022年03月23日(水) フルード・チューバ・トロンボーン

2022年03月24日(木) マリimba・パーカッション・ユーフォニアム

アンサンブル部門 <非公開 / 音源審査>

2022年03月25日(金) 打楽器の部・金管の部

2022年03月26日(土) 木管の部

会 場：予選考会(非公開 / 音源審査)

本選考会(非公開 / 音源審査) 学校法人尚美学園(東京都文京区本郷4-15-9)

後 援：内閣府、文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、北海道吹奏楽連盟、北海道函館地区吹奏楽連盟、北海道日胆地区吹奏楽連盟、北海道札幌地区吹奏楽連盟、北海道空知地区吹奏楽連盟、北海道旭川地区吹奏楽連盟、北海道名寄地区吹奏楽連盟、北海道北見地区吹奏楽連盟、北海道釧路地区吹奏楽連盟、北海道帯広地区吹奏楽連盟、北海道留萌地区吹奏楽連盟、岩手県吹奏楽連盟、秋田県吹奏楽連盟、山形県吹奏楽連盟、福島県吹奏楽連盟、東関東吹奏楽連盟、栃木県吹奏楽連盟、一般社団法人茨城県吹奏楽連盟、千葉県吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、西関東吹奏楽連盟、新潟県吹奏楽連盟、群馬県吹奏楽連盟、埼玉県吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、東京都中学校吹奏楽連盟、東京都高等学校吹奏楽連盟、東海吹奏楽連盟、愛知県吹奏楽連盟、岐阜県吹奏楽連盟、福井県吹奏楽連盟、富山県学校吹奏楽連盟、関西吹奏楽連盟、大阪府吹奏楽連盟、京都府吹奏楽連盟、兵庫県吹奏楽連盟、滋賀県吹奏楽連盟、奈良県吹奏楽連盟、和歌山県吹奏楽連盟、広島県吹奏楽連盟、山口県吹奏楽連盟、島根県吹奏楽連盟、四国吹奏楽連盟、香川県吹奏楽連盟、高知県吹奏楽連盟、愛媛県吹奏楽連盟、徳島県吹奏楽連盟、九州吹奏楽連盟、福岡県吹奏楽連盟、筑豊吹奏楽連盟、福岡吹奏楽連盟、佐賀県吹奏楽連盟、熊本県吹奏楽連盟、宮崎県吹奏楽連盟

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

協 力：一般社団法人日本フルード協会、日本オーボエ協会、日本ファゴット(バスーン)協会、一般社団法人日本クラリネット協会、一般社団法人日本サクソフォン協会、日本トラン

ペット協会、日本ホルン協会、日本トロンボーン協会、日本ユーフォニアム・テューバ協会、日本マリンバ協会

協 賛：株式会社図書出版、株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社フォトライフ、尚美学園大学、昭和音楽大学

報 告：受賞者一覧

◆文部科学大臣賞

ソロ部門：小学生コース ホルンの部 金賞 豊田 実嬉（鹿児島市立中山小学校）
ソロ部門：中学生コース ファゴットの部 金賞 松山 楓（市川市立第五中学校）
ソロ部門：高校生コース クラリネットの部 金賞 鶴木 叶和（鹿児島高等学校）

■ソロ部門

□トランペットの部

<小学生コース>

金賞 長谷川 舞音（札幌市立南月寒小学校）
銀賞 菅野 結愛（釧路市立昭和小学校）
銅賞 大澤 灯（長泉町立長泉小学校）

<中学生コース>

金賞 西村 大地（横浜市立岩崎中学校）
銀賞 松本 龍大（東大和市立第四中学校）
銅賞 首藤 美雨（仙台市立向陽台中学校）

<高校生コース>

金賞 高橋 賢一郎（東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校）
銀賞 渡辺 知世（東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校）
銅賞 宮浦 千弘（京都橘高等学校）

□ホルンの部

<小学生コース>

金賞 豊田 実嬉（鹿児島市立中山小学校）

<中学生コース>

金賞 児玉 理子（釧路市立鳥取西中学校）
銀賞 柴原 奏太（川崎市立生田中学校）
銅賞 平井 永奈（仙台市立向陽台中学校）

<高校生コース>

金賞 厚東 仁菜（鹿児島市立鹿児島玉龍高等学校）
銀賞 山本 大雅（東京音楽大学付属高等学校）
銅賞 影山 萌香（安城学園高等学校）

□オーボエの部

<小学生コース>

金賞 北山 瑠海（船橋市立小栗原小学校）
銀賞 黒川 穂乃華（仙台市立向陽台小学校）

<中学生コース>

金賞 武藤 妃音（仙台市立向陽台中学校）
銀賞 中台 心泉（ぐんま国際アカデミー中等部）
銅賞 中川 うたの（上ノ国町立上ノ国中学校）

<高校生コース>

金賞 新貝 楓（鎮西学院高等学校）

銀賞 沼津 冬秋 (東京都立三鷹中等教育学校)
銅賞 吉川 隼介 (東京音楽大学付属高等学校)

□ファゴットの部

<中学生コース>

金賞 松山 楓 (市川市立第五中学校)
銀賞 老川 芙空 (同志社女子中学校)

<高校生コース>

金賞 渡邊 蒼礼 (千葉県立津田沼高等学校)
銀賞 田中 アンジィすみれ (千葉県立幕張総合高等学校)
銅賞 土屋 心々音 (藤村女子高等学校)

□クラリネットの部

<小学生コース>

金賞 宮崎 夏維 (宮崎市立大淀小学校)
銀賞 清水 理央 (ぐんま国際アカデミー初等部)
銅賞 関谷 志帆理 (仙台市立燕沢小学校)

<中学生コース>

金賞 阿戸 優菜 (習志野市立第四中学校)
銀賞 江藤 美空 (大分市立原川中学校)
銅賞 熊谷 菜々子 (仙台市立向陽台中学校)

<高校生コース>

金賞 鵜木 叶和 (鹿児島高等学校)
銀賞 河野 愛実 (大分県立芸術緑丘高等学校)
銅賞 清水 源太 (東海大学付属札幌高等学校)

□サクソフォーンの部

<小学生コース>

金賞 福田 小夏 (岩手大学教育学部附属小学校)
銀賞 久木原 光南 (鹿児島市立谷山小学校)
銅賞 西坂 ほの花 (浜田市立松原小学校)

<中学生コース>

金賞 津田 愛 (仙台市立向陽台中学校)
銀賞 大原 凜 (和木町立和木中学校)
銅賞 紺野 あすか (武蔵野市立第五中学校)

<高校生コース>

金賞 山田 愛 (埼玉県立伊奈学園総合高等学校)
銀賞 菅野 有葵 (昭和学院高等学校)
銅賞 近藤 祐希 (札幌第一高等学校)

□フルートの部

<小学生コース>

金賞 久保 成美 (宮崎市立大淀小学校)
銀賞 相野田 莉央 (信州大学教育学部附属松本小学校)
銅賞 萩原 李帆 (三田市立あかしあ台小学校)

<中学生コース>

金賞 小池 優華 (相模原市立大野南中学校)
銀賞 伊東 愛歩 (小平市立小平第三中学校)
銅賞 岡本 梨奈 (北上市立上野中学校)

<高校生コース>

金賞 大津 希美 (千葉県立幕張総合高等学校)

- 銀賞 岩渕 一花 (盛岡中央高等学校)
銅賞 関山 美優 (春日部共栄高等学校)
- チューバの部
＜中学生コース＞
金賞 林 奏汰 (西宮市立上甲子園中学校)
銀賞 渡邊 誠二 (羽村市立羽村第一中学校)
銅賞 森 皐 (宮崎市立大淀中学校)
- ＜高校生コース＞
金賞 小野 勝己 (須磨学園高等学校)
銀賞 岩本 隼輝 (静岡県立清水南高等学校)
銅賞 山本 大雅 (川崎市立橋高等学校)
- トロンボーンの部
＜小学生コース＞
金賞 加賀屋 祐成 (札幌市立南月寒小学校)
- ＜中学生コース＞
金賞 柳川 美里亜 (岡崎市立竜海中学校)
銀賞 東浦 陽人 (王寺町立王寺中学校)
銅賞 佐々木 凜 (葛飾区立奥戸中学校)
- ＜高校生コース＞
金賞 出口 陽太 (東京農業大学第二高等学校)
銀賞 酒井 靖河 (安城学園高等学校)
銅賞 越仲 凜久 (東京都立葛飾総合高等学校)
- マリンバの部
＜小学生コース＞
金賞 篠原 耕壽 (蒲郡市立蒲郡南部小学校)
銀賞 大橋 叶 (宇都宮市立緑が丘小学校)
- ＜中学生コース＞
金賞 池上 蒼生 (高知県立高知南中学校)
銀賞 有馬 史華 (豊島区立千登世橋中学校)
銅賞 篠原 壽慧 (蒲郡市立蒲郡中学校)
- ＜高校生コース＞
銀賞 松本 陸 (宮城県多賀城高等学校)
銅賞 亀井 美咲 (愛知県立明和高等学校)
- パーカッションの部
＜小学生コース＞
金賞 内田 温大 (山口市立小郡南小学校)
銀賞 森本 純平 (橿原市立畝傍東小学校)
- ＜中学生コース＞
金賞 森田 絆里 (さいたま市立大宮南中学校)
銀賞 田所 桔梗 (ぐんま国際アカデミー中等部)
- ＜高校生コース＞
金賞 田中 健太 (浜松市立高等学校)
銀賞 渡辺 鉄兵 (札幌大谷高等学校)
銅賞 斎藤 楽也 (秋田県立新屋高等学校)
- ユーフォニアムの部
＜小学生コース＞
金賞 尾崎 李桜 (美幌町立美幌小学校)

銀賞 松枝 杏香 (宮崎市立大淀小学校)

<中学生コース>

金賞 中山 芽依 (美幌町立北中学校)

銀賞 石井 愛 (美幌町立北中学校)

銅賞 伊藤 大耀 (浜松市立開成中学校)

<高校生コース>

金賞 新村 優海 (鹿児島県立甲南高等学校)

銀賞 佐々木 七星 (日本福祉大学付属高等学校)

銅賞 萩原 雅 (国立音楽大学附属高等学校)

■アンサンブル部門

□打楽器の部

<小学生コース>

金賞 南相馬市立原町第二小学校 打楽器四重奏 (福島県)

銀賞 青梅市立第三小学校 打楽器五重奏 (東京都)

銅賞 世田谷区立千歳小学校 打楽器五重奏 (東京都)

<中学生コース>

金賞 世田谷区立船橋希望中学校 打楽器四重奏 (東京都)

銀賞 東金市立東金中学校 打楽器三重奏 (千葉県)

銅賞 指宿市立南指宿中学校 打楽器三重奏 (鹿児島県)

<高校生コース>

金賞 富山県立高岡商業高等学校 打楽器四重奏 (富山県)

銀賞 淳心学院中学校・高等学校 打楽器八重奏 (兵庫県)

銅賞 札幌大谷中学校・高等学校 打楽器六重奏 (北海道)

□金管の部

<小学生コース>

金賞 王寺ジュニアバンド・ハルモ 金管四重奏 (奈良県)

銀賞 青梅市立第三小学校 金管八重奏 (東京都)

銅賞 札幌市立札幌苗緑小学校 金管八重奏 (北海道)

<中学生コース>

金賞 青梅市立第三中学校 金管五重奏 (東京都)

銀賞 東金市立東金中学校 金管八重奏 (千葉県)

銅賞 東京ジュニア・プラス・アンサンブル 金管三重奏 (東京都)

<高校生コース>

金賞 三重県立白子高等学校 Bチーム 金管八重奏 (三重県)

銀賞 宮城県多賀城高等学校 金管八重奏 (宮城県)

銅賞 北海道遠軽高等学校 金管六重奏 (北海道)

□木管の部

<小学生コース>

金賞 宮崎市立大淀小学校 フルート三重奏 (宮崎県)

銀賞 宮崎市立大淀小学校 クラリネット四重奏 (宮崎県)

銅賞 習志野市立夷花小学校 クラリネット七重奏 (千葉県)

<中学生コース>

金賞 高岡市立芳野中学校 木管三重奏 (富山県)

銀賞 射水市立小杉中学校 サクソフーン三重奏 (富山県)

銅賞 芽室町立芽室中学校 クラリネット四重奏 (北海道)

<高校生コース>

金賞 群馬県立前橋南高等学校 木管三重奏 (群馬県)
銀賞 北海道旭川東高等学校 クラリネット四重奏 (北海道)
銅賞 三重県立白子高等学校 木弦打八重奏 (三重県)

名 称 : No. 6 「サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」

目 的 : 作曲家の人材発掘を主眼としたコンクールやコンテストは、既に国内外に数多く存在しています。特に伝統的な西欧クラシック音楽の延長上にある現代音楽の分野においては、様々な格式の作曲コンクールが多数存在しています。しかし一方で、現代社会において一般大衆に対する娯楽音楽、つまり商業音楽、ポピュラー音楽や映画放送音楽や劇伴といった分野への進出を目指す作曲家の人材発掘を目指したコンクールやコンテストの類は、まだ歴史も浅く、数も多くはないといった状況です。そこで私どもは、あるテーマ (課題) を設定して、それに沿った作品を募集して審査するという実際的な方法で、優れたサウンドクリエイターの資質を備えた人材を発掘するコンテストの企画化を目指し、今までに在るようで無かった… こんなサウンドクリエイターのコンテストがあったら… というコンテストを開催します。

報 告 : 第1回 (2013年) から第7回 (2019年) までサウンドクリエイターによる作曲コンテストを開催してきたが、近年のソーシャルネットワークやYouTube など不特定多数に費用も掛からず手軽に周知出来るアプリケーションソフトの出現により、「制作から不特定多数に周知」そのものが誰でも簡単に出来るようになった。(ユーチューバーなど代表的な例) そのような中、本コンテストにおける応募作品数の向上及び運営費用捻出など議論してきたが、時代のニーズに即した作曲コンテストそのものの在り方と必要性を再度検討するため、No. 6 「サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を休止とした。

公3事業 : 音楽に関する鑑賞機会を提供する事業

名 称 : No. 7 「全日本市民バンドフェスティバル」

目 的 : 全国の音楽バンドの発展と地域における市民音楽バンド活動の一環として、地方音楽文化の普及と啓発に貢献することを目的とし、ここに「全日本市民バンドフェスティバル」を開催し、演奏会を行う。

内 容 : 「2021年度 第13回全日本市民バンドフェスティバル」
2021年12月19日 (日)

会 場 : 尚美ミュージックカレッジ専門学校 バリオホール

共 催 : 一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

協 賛 : 株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社フォトライフ

特別協力 : 尚美ミュージックカレッジ専門学校

報 告 : 2021年第13回全日本市民バンドフェスティバルの開催準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、出演者及び関係者の皆様の健康と安全を第一に考慮した結果、2021年第13回全日本市民バンドフェスティバル開催を中止する判断とした。

名 称 : No. 8 「国際音楽ソフトウェア流通協議会」

(略称 : イムスタ International Music Software Trade Association)

目 的 : 違法コピーが蔓延している昨今、2008 年の IMSTA 委員会の設立から市場や消費者にメッセージを届け、継続的な教育啓蒙活動が主たる活動となる。

内 容 : ①Facebook での普及啓蒙活動の実施 <https://www.facebook.com/IMSTAJapan>

啓蒙活動予定 : イベントプロモーションを行う。

②広報活動

IMSTA JAPAN ホームページを通じた普及啓蒙活動及び媒体各社への無償告知の要請、無償パブリシティの協力要請、ミュージシャンへの取材及び WEB への掲載。

<http://www.imsta.org/japan/index.php>

③ヤフーオークション他への IMSTA 委員会としての団体参加。違法コピー商品のオークション掲載の即時掲載削除を実施する。

④店頭などで、リーフレットの配布などのプロモーションを行う。

運 営 : IMSTA 委員会

委員長 村上 昇 (株式会社インターネット)

副委員長 村井 清二 (株式会社エムアイセブンジャパン)

副委員長 伊藤 博之 (クリプトン・フューチャー・メディア株式会社)

報 告 : IMSTA FESTA ONLINE 2021

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、2021 年度の開催は中止とした。

IMSTA FESTA ONLINE 2021運営委員会

村上 昇 (株式会社インターネット)

田村 示音 (IK Multimedia日本支部)

多良間 孝紀 (株式会社銀座十字屋)

小池 太郎 (株式会社エムアイセブンジャパン)